

すごいな、消防団のしごと



～開成小学校・町消防団詰所を見学～



6月5日(木)、開成小学校の4年生が社会科学習の一環として、町消防団「特設第一分団」詰所を見学しました。

子どもたちは、消防団員が身につける本物の消防服を着て、「大きい」「重い」と驚いていました。

また、消防自動車に乗ったり、ホースを使った放水に挑戦したりしました。

子どもたちはさまざまな体験をして、熱心に質問をするなど、消防団の仕事に興味をもったようでした。

☎環境防災課 ☎84-0314



プチロング手巻きずし

子どもたちも挑戦。きれいにできました。



6月1日(日)、あじさい公園舞台棟前で町婦人会主催「プチロング手巻きずしづくり」が行われ、約110人が参加しました。その名のとおり、長くつくることをめざすのではなく、約1.8メートルの短め(プチ)にして「きれいに」「楽しく」を意識しての挑戦となりました。

参加した子どもたちは、父母といっしょに慣れない手つきで巻き上げました。

できあがると、「せーの」で持ち上げて、思わずにっこり。

きれいでおいしい手巻きずしにみんな満面の笑みを浮かべていました。

☎生涯学習課 ☎82-5221



「こども110番のいえ」シールラリー

安全・安心な地域づくり
「顔を知っていると安心だね」



5月25日(日)、円中自治会と円中子ども会で、子どもたちに防犯の意識を深めてもらうために、子どもたちが「こども110番のいえ」を訪問し、それぞれの家でシールをもらう取り組みが行われました。

地区の小学生55人が参加し、7班に分かれてそれぞれ3軒の家を訪問しました。「こんにちは」「ありがとうございます」と元気よくあいさつをする子どもたちの姿が見られ、地区の子どもたちと触れ合う機会として家の人もいっしょになって楽しみ、交流を深めていました。

また、訪問先で文字が書かれたカードをもらい、円中自治会館で並べてみると「みんな笑顔で あいさつできる 明るくやさしい 円中の子ども達 夢がいっぱい 元気もいっぱい 学校生活楽しもう」という文章ができあがりました。

☎教育総務課 ☎84-0324



この広報紙は環境にやさしい古紙配合率100%の再生紙と大豆油墨を使用しています。